

街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第199号

令和元年(2019)10月発行

発行・事務局

◎荏原第一地域センター◎

小山3-22-3 (〒142-0062)

TEL 3786-2000

FAX 3786-5385

花めぐり

ジョウロウホトトギス



ホトトギスはユリの仲間
で、日本には10種類ほどが自
生しています。ジョウロウホ
トトギスは四国の太平洋側に
特産する種類で、山地の渓谷
の湿った岩場や崖に見られま
す。長さ5cmほどの釣り鐘
型で明るい黄色の花を咲かせ
ます。花弁は内側に赤紫色
の斑点が多数あり、厚くてロ
ウを塗ったような光沢があり
ます。葉は幅広くて光沢は少
なく、毛が生えています。

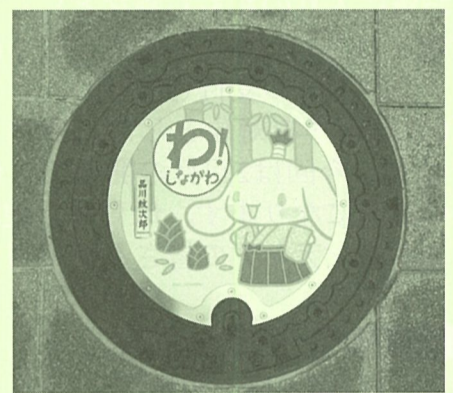
茎は長さ40~100cmほどになり、弓なりに伸びて垂れ
下がるので、鉢で育てる場合は様子を見て支えが必要で
すね。

湿った岩場に咲くような花ですので、日陰に置き一日
に何回か霧吹きで湿気を与えてあげましょう。

荏原2丁目の星薬科大学付近に咲いています。

(荏原二丁目・伊藤 茂実)

9月4日(水)に武蔵小山駅のバス
ロータリー前にデザインマンホールが
設置されました。
このデザインマンホールは品川区道
路課が観光促進を目的に、今年度新た
に区内5カ所に設置する計画です。
今回武蔵小山に設置されたのは第3
弾となるマンホール。第1弾は大井町
駅付近、第2弾は大井町中央海浜公
園付近(ホッケー競技場付近)に設置
されています。



「品川紋次郎」と武蔵小山ゆかりの
「たけのこ」デザインのマンホール

駅前ロータリーに
デザインマンホールを設置

子ども頃夏休みの自由研究で、
クワガタの観察をしたことがある男
の子は多いのではないだろうか。
オオクワガタは子どもものものと
思っていました。昨今は大人のマ
ニアが大半だそうです。
近所にオオクワガタの養殖を生業
としている方がおられます。趣味と
実益で一年を通して、北は北海道か
ら南は沖縄まで、インターネットオ
ークションで販売をされている養殖
家の嶋原さんにお話を伺いました。
養殖は12年前からご夫婦で始めら
れたとのこと。5月に産卵、6
月に孵化して幼虫に。7月に菌糸
(キノコ)で育てて、培養してあるオ

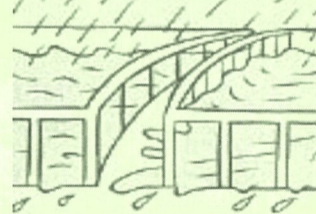
トピックス
大人の趣味
国産オオクワガタ
さており、第1弾・第2弾のマン
ホールにもシナモンが描かれていま
す。
そして、かつて武蔵小山がたけの
この名産地であったことから、背景
にはたけのこのデザインが採用され
ています。
設置場所は武蔵小山駅西口を出て
すぐの場所です。お立ち寄りの際は
ぜひご覧ください。(事務局)

防災☆ワンポイント

(東京都発行「東京防災」より)

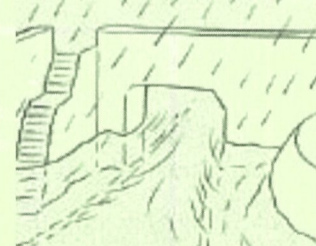
●集中豪雨

集中豪雨から身を守るために



河川や用水路に近づかない

局地的な集中豪雨が発生すると、河川や
用水路は水があふれ、激しい水の流れが
できることがあるので、絶対に近づかない
ようにしましょう。



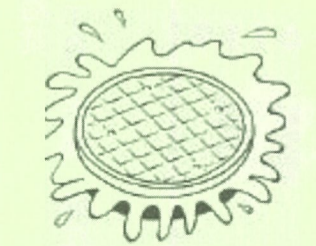
地面より低い道は通らない

立体交差する道路で、路面の高さが前後
と比べて低くなっている道(アンダーパ
ス)や、歩行用の地下道路は、集中豪雨
が発生すると冠水の危険性があるので通
らないようにします。



地下・半地下から避難する

地下室や半地下家屋(地面より掘り下げ
られた家)は冠水しやすく、水圧でドア
が開かなくなって逃げ遅れる危険がある
ので、2階などの安全な場所へ避難しま
しょう。



冠水している道路は危険

冠水している道路は、マンホールや側溝
のふたが外れて転落する可能性があつて
危険です。やむを得ず冠水箇所を移動す
る場合は、傘などで地面を探りながら移
動します。

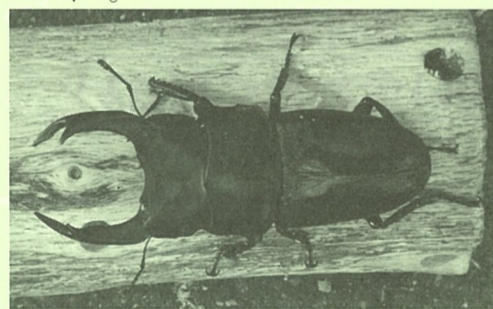
シリーズ

品川平塚剣友会①

昭和59年、子どもの健全な
育成を目指して発足

育成を目標として発足

皆さん、品川平塚剣友会をご存じですか。
品川平塚剣友会は、子ども中心の剣道教室で、
荏原平塚学園の地下二階の第二アリーナで、
子どもたちが日々汗を流しています。
昭和59年に当時の先人たちのご尽力により、
品川区立平塚小学校(現スクエア荏原)に、未
来を築く子どもたちのため、剣道を通じて育



ガクズ(幼虫の餌)を3
回取り換えて、次の年
に成虫になるのが6月
から7月。販売するの
は10月位から。通年販
売するが、一番売れる
のは10月。大半は予約
販売(個人)が多く、夏
は昆虫ショップに卸す
のが多いとのこと。
国産オオクワガタは、
30年かけて交配を繰り返
返して今の大きさになって
いるとのこと。大事な秘蔵
写真のオオクワガタは嶋原
っ子の一匹で、大きさ90・
8ミリもあり、日本でも
5本の指に入る大きいオ
オクワガタでした。
(小山二丁目東部・山内 静子)

成指導を目的に『品川平塚剣友会』が誕生
しました。奇しくも私もその仲間の一人と
して汗を流しておりました。
当時の平塚小学校校長、長嶋俊子先生を
はじめ、元校長、鈴木忠先生、山田功先生
の諸先生方のご尽力で教士七段・中野良夫
先生を師範にお迎えして、初代・柴田五郎
会長の元に発足致しました。多くの豆剣士
が集まり、盛んなスタートでした。
平成26年には全日本剣道連盟より『少年
剣道教育奨励賞』を頂くことができました
とても光栄なこと。同時に創立30周年
をお祝いし、剣友会主催で少年剣道記念大
会を開催し、感銘を受けました。
まもなく創立35周年を迎えようとしてお
ります。最近になり小学生のお子さんが増
え、10名を超えるよ
うになりました。指
導する側に立ちなが
らも、教わることに
あり、日々精進して
おります。
多くの指導者の先
生方にご参集頂き、
幼児から大人まで気
持のよい汗を流し、
剣道を楽しみながら
励んでおります。
(荏原三丁目・池田 晴夫)



第二回目の少年剣道大会の様様